

2022年 8月 28日

主 日 礼 拝

司 会 ②白川 達男兄

奏 楽

祈 禱 ②石井 秀人兄

賛 美 聖歌503番 ~Above All~

パウロの祈り①

聖書朗読 ヨハネによる福音書16章16～24節

特別賛美 「10,000 Reasons」 マット・レッドマン

メッセージ 「すべての苦しみは喜びに変わる」

石井 潤 牧師

献 金 聖歌593番 ~アメイジング・グレイス~

祝 禱

お知らせ 〔司会者〕

賛 美 ~生ける限り~

☆礼拝にお越しくださった皆様に心よりご歓迎いたします! ☆
《今週のお知らせ》

★本日も礼拝の恵みを感謝致します! 今週も主の守りと助けをお祈り致します。

☆今週の祈り会: ○早天祈祷会: 明朝6時～。◎祈祷会: 木曜午前10時半～、

◎夜7時半(大和教会の祈祷会に参加) ○準備祈祷会: 土曜夜8時～。

★来週の日曜礼拝では誕生祝福式を行います。〈司会: 石井兄/祈り: 松岡姉〉

☆一年に一回聖書を完読できる! *Bible Reading Plan* [8/28-9/4]

Date	日	月	火	水	木	金	土	日
旧約	詩篇 113-118	119:1-88	:89-176	120-129	130-135	136-139	140-144	145-150
新約	ローマ 7:1-24	7:25-40	8	9:1-18	:19-10:	:14-33	11:1-16	:17-34
チェック	○○○○○○ ○	○○	○○	○○○○○ ○○○○	○○○○ ○○○	○○○○ ○	○○○○ ○○	○○○○ ○○○

「すべての苦しみは喜びに変わる」

～イエス様との別れ、そして再会～

「よくよく言うておく。あなたがたは泣き悲しむが、世は喜ぶ。あなたがたは苦しみにさいなまれるが、その苦しみは喜びに変わる。女が子どもを産むときには、苦しみがある。その時が来たからである。しかし、子どもが生まれると、一人の人が世に生まれ出た喜びのために、もはやその苦痛を思い出さない。このように、あなたがたにも、今は苦しみがある。しかし、私は再びあなたがたと会い、あなたがたは心から喜ぶことになる。その喜びをあなたがたから奪い去る者はいない。」
ヨハネによる福音書16章20～22節 [協会訳]

十字架にかかれる前の夜、夜中までイエス様は弟子たちとゆっくりと時間を過ごされました。その夜、一晩だけしか残されていなかったからです。自分がいなくなってしまうからの弟子たちの状況が最も心配でした。弟子たちはお互いに仲間がいたので、独りぼっちにはならない状況だったかもしれませんが、実際には、羊飼いのいなくなった羊のように、右往左往して滅んでしまう状況でした。しかし、その状況を乗り越えることなしに、最大の助け主である聖霊様と共に歩む日々は訪れませんでした。これからは、聖霊様の力によって、弟子たち一人一人が、羊飼いとなって、多くの人々を導くように変えられていきます。

しかし、それでも、イエス様がいなくなってしまうという苦しみは弟子たちにチャレンジを与え続けます。それは妊婦たちが体験するような生みの苦しみに似ているとイエス様はたとえを語られました。出産によって、新しい命が誕生します。その命は全く新しい命です。そして、その出会いは全く新しい出会いです。この世に存在しなかった存在がこの世に存在するようになるのですから、何とも、不思議な瞬間でもあります。そんな喜びが、やがて主に再会するときに与えられるのです。そして、あの最も苦しいと言われる出産の痛みも完全に忘れてしまうかのように、すべての苦しみからいとも簡単に乗り越えてしまうことができるのです。

そして、16章の最後に、主は語られました。「これらのことを話したのは、あなたがたが私によって平和を得るためである。あなたがたには世で苦難がある。しかし、勇気を出しなさい。私はすでに世に勝っている(33節・協会訳)」。私たちが苦しみに遭う前に、イエス様ご自身が苦しみに遭います。その苦しみはまず孤独の苦しみです。最終的には父なる神様にも見捨てられてしまいます。十字架の苦しみは、単なる肉体的な苦しみではありません。精神的、霊的な苦しみです。その不安、孤独という苦しみを乗り越えて初めて、再会の喜び、この上ない喜びを体験することができるのです。

天使が、マリヤに受胎告知をしたとき、まず「おめでとう！」とあいさつしました。このことばがこの22節の「喜びに満たされる」の部分で使われています。英語では「Rejoice!」。私たちは、やがてイエス様に再会するとき、マリヤの喜びを体験するようになるのです！